

青山発R・B・Kマーケットリポート 2301

編集責任 飯嶋 薫

新ショップ情報 2022年 総集編

■ファッション

様々な「サステナブル」の出現

服の生産背景だけでなく、店舗設計においても、サステナブルな方法に注視したブランドやメーカーが増えてきている。この流れは一過性で終わらず、当たり前として定着してほしい。

1.adidas Brand Center Harajuku (2202.1)

移転リニューアルオープン。LED照明を採用するなど環境に配慮した店舗に。

国内初の取り組みとして、スニーカーのクリーニングサービス、給水スポットのコーナーを設けた。

東京都渋谷区神宮前4-30-3 東急プラザ表参道原宿B1F～2F

<https://shop.adidas.jp/>



2.BRING EBISU (2202.4)

「服から服をつくる」をコンセプトに、オリジナルの再生ポリエステルでアパレル商品を展開。恵比寿にあるオフィスはショップとしての機能も果たしている。

東京都渋谷区恵比寿西2-9-8大澤ビル1F

<https://bring.org/>

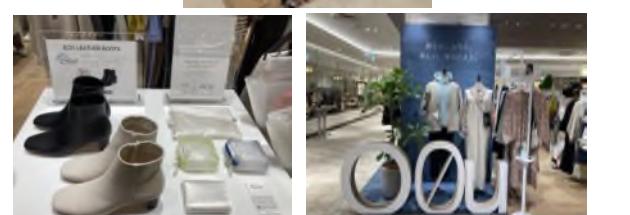


3.00u(オー・ゼロ・ユー) (2202.18)

アダストリアの完全子会社、アドアーリンクが手がける、サーキュラーエコノミーの実現を目指すD2Cブランド。

オンラインを軸に、商業施設などでポップアップを行う。

<https://o0u.com/index.html>



4.H&M 池袋店 (2203.1)

東口にオープン。デジタルクーポンがもらえる古着回収サービス、不良品を原料とした循環型繊維リサイクルボードを採用した什器を国内初で導入した。

東京都豊島区東池袋1-1-6ヒューリック池袋駅前ビル1F～3F

https://www2.hm.com/ja_jp/index.html



5.デニム de ミライ ~Denim Project~ (2204.19)

買い手が見つからず倉庫に眠っていたリーバイス501を、国内外のファッションデザイナーやクリエイターが

アップサイクルし、伊勢丹新宿店などでそれらを展示・販売した。

期間:2022年3月23日～4月5日

場所:伊勢丹新宿店(東京都新宿区新宿3-14-1)

プロジェクトメンバー:三越伊勢丹、阪急阪神百貨店、

岩田屋三越、エスティーカンパニー、

ファッションコアミッドウェスト、佐藤織維(GEA)



行く末が気になるファストファッション

出店数を増やしたり日本再上陸を果たしたりする動きが目立った。

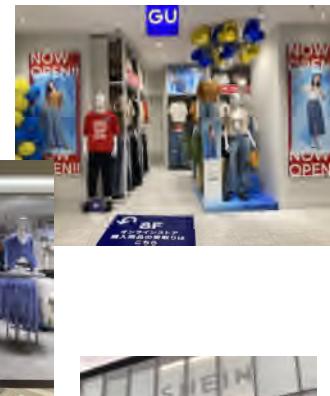
地域に根ざしたマーケットに合わせているか否か。そのあたりに敏感かつ柔軟に対応できるところが生き残るだろう。

6.GU 新宿フラッグス店／ルミネ横浜店(2205.1 & 2211.4)

新宿のほうは都内最大級で、東京モード学園とのコラボ企画を実施するなど、特別なコンテンツを用意。ルミネ初出店の横浜のほうは、O2O施策を強化した空間になっている。

東京都新宿区新宿3-37-1フラッグス7F&8F
神奈川県横浜市西区高島2-16-1ルミネ横浜6F

<https://www.gu-global.com/jp/ja/>



7.SHEIN TOKYO(2211.2)

話題を集める中国発のグローバルファッショングランド。原宿に構えた世界初の店舗型ショールームは、日本のマーケットに合わせて厳選したアイテムがそろう。

東京都渋谷区神宮前4-25-9 b-town C棟 1F&2F

<https://jp.shein.com/>



8.American Eagle & Aerie 渋谷フラッグシップストア／池袋ピナクル店 (2211.3)

2019年末に日本を撤退したが、再上陸を果たして渋谷と池袋に出店。

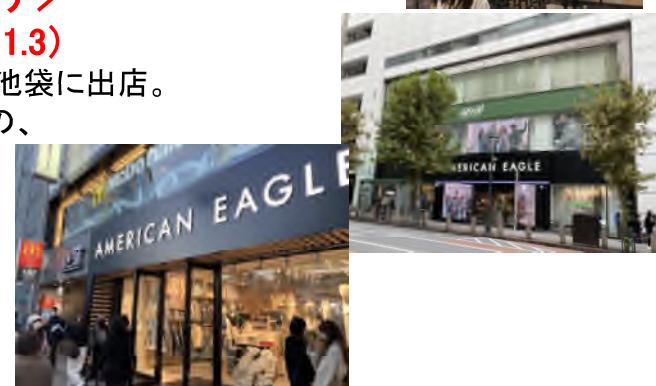
アメリカを貫き、ブランドの世界観を体現してはいるものの、

日本独自のMDをもっと練る必要があるのでは？

東京都渋谷区神南1-23-10東急渋谷駅前ビル1F&2F

東京都豊島区東池袋1-41-6菊邑91ビル1F

https://aeo.jp/jp_ja/



人気ブランドほど、空間デザインが秀逸

来た甲斐があったと思わせる実店舗にすることが、今後ますます必要とされるはず。

実力派のブランドやショップほど、その思いは強く、様々な工夫を凝らしている。

9.VISVIM GENERAL STORE／VISVIM GALLERY(2207.1)

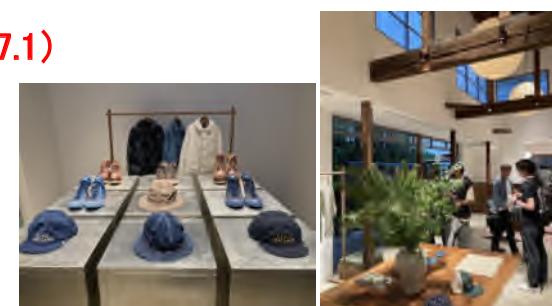
レディスを中心に扱う「WMV VISVIM TOKYO」の裏手に、

カフェとギャラリーを新設。作庭界の巨匠と呼ばれる

安諸定男氏が手がけた庭は一見の価値あり。

東京都目黒区青葉台1-22-11

<https://www.visvim.tv/jp/>



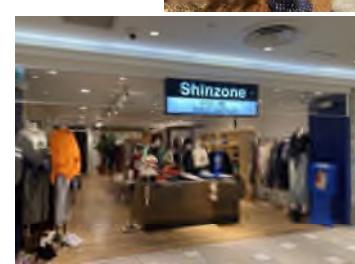
10.シンゾーン ルミネ横浜＆新宿(2209.3)

コロナ禍でも売上好調のブランドが、横浜のルミネでは新規出店を、新宿のルミネではリニューアルを果たした。

どちらも素敵な空間デザインだが、特に横浜のほうの試着室は必見。

神奈川県横浜市西区高島2-16-1ルミネ横浜1F

東京都新宿区西新宿1-1-5ルミネ新宿1・2F



11.CFCL OMOTESANDO (2210.1)

イッセイミヤケ メンのデザイナーを務めた高橋悠介氏が手がけるブランド、CFCLの初となる実店舗。什器や壁面のビジュアルがフレキシブルに変化する実験的な空間が目を見張る。

東京都渋谷区神宮前5-10-1GYRE3F

<https://www.cfcl.jp/>



じわじわと広がる、ギャラリー&スペース

リアル店舗で世界観を体現するには自社商品+αがマストに。近年、アートの需要が高まったこともあり、ファッショングから様々なタイプのギャラリーや多目的スペースが出てきている。

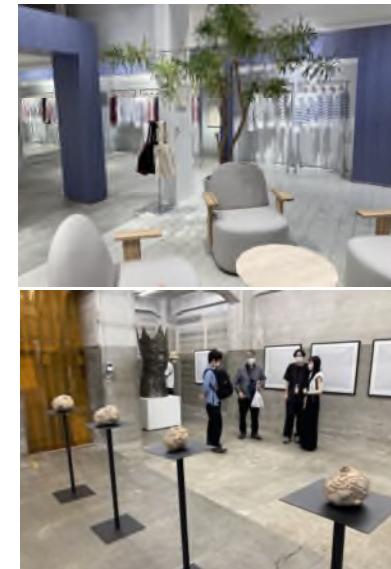
12.Armor-lux (2205.2)

ボーダーシャツで知られるフランスの老舗ブランドの、日本初となる路面店。本やアートを展示するスペースの他、ペットOKのカフェもある。

空間デザインはダイケイ・ミルズが担当。

東京都目黒区青葉台1-16-10

<https://armorlux.jp/>



13.隙間 (2206.12)

日本のファッショングブランド、エンダースキーマによる、「交換」をコンセプトにしたオルタナティブスペース。

若手アーティストの個展を中心に様々なエキシビションを行う。

東京都台東区蔵前3-11-2

IG @sukima_gallery



14.CLARKS Originals Tokyo (2208.1)

世界初となるコンセプトストア。空間の監修をコンランショップ・ジャパン代表の中原伸一郎氏が務め、「TEH BRAND BOX」というギャラリースペースを併設する。

東京都渋谷区神宮前6-7-10原宿アール1F

<https://www.clarks.co.jp/>



— ファッション —

15.Perverze (2204.3)

ファッショングで勢いのある国内ブランドといえば、ここ。少しえッジの効いたスタイルなので万人受けはしないが、国内外にファンがいる。個性があるブランドは国境を越える時代に。

東京都港区南青山5-5-1

<https://perverze.jp>



16.&shop Aoyama (2210.4)

アーツ&サイエンスが展開する&SHOPがリニューアル。

フレグランスコーナーを作ってくるのは、さすがとしかいいようがない。

東京都港区南青山 6-1-6 パレス青山 105

<https://arts-science.com/shop/shop-aoyama/>



■スポーツ&アウトドア

期待値が高いブランドは、この二つ！

スポーツ&アウトドア愛好家とファッショニに敏感な人たちの間では、ネクスト・ノースフェイスとして、アークテリクスとナンガに関心が寄せられている。出店やコラボの話がもっと浮上するに違いない。



17.アークテリクス 原宿 ブランドストア／原宿BIRD'S NEST(2209.1)

明治通りにある既存の直営店がリニューアル。その隣にアーバンラインの「ヴェイランス」と「シティコレクション」をメインに取り扱う新業態がお目見え。

東京都渋谷区神宮前6-12-23 江守ビル1F&2F／原宿山田ビル1F

<https://arcteryx.jp/>



18.アークテリクス 東京 丸の内ブランドストア(2210.3)

13店舗目、場所は丸の内仲通り。首都圏最大の店舗面積(300m²)を誇り、国内初となる修理コーナー「リバード サービスカウンター」を導入しているのが目を引く。

東京都千代田区丸の内2-2-3

<https://arcteryx.jp/>

19.NANGA SHOP HARAJUKU(2209.5)

滋賀発、羽毛布団をルーツに持つダウンメーカーが原宿に旗艦店をオープン。

看板商品の寝袋やダウンジャケットの機能性を確かめられる

冷凍コンテナを設置している。

東京都渋谷区神宮前6-16-19 原宿WATビル101

<https://nanga.jp/>



ゴルフはリアルならではのサービスを

コロナ禍の中で、男女共にゴルフをする人が急増。それに伴いショップやコーナーも増えているが、実店舗ならではのサービスが充実しているかがカギを握るのでは？

20.Alpen TOKYO(2204.5)

グループ史上最大規模の旗艦店。器具やグッズを実際に試すことができる体験型のコーナーが充実しているのが特徴の一つ。

ゴルフのフロアは女性専用もあって好評を博す。

東京都新宿区新宿3-23-7ユニカビルB2F～8F

<https://store.alpen-group.jp/alpentokyo/CSFTokyoTop.jsp>



21.Callaway／TravisMathew AOYAMA(2207.8)

アメリカでおなじみの2ブランドを合体させた旗艦店。

コラボなど希少性の高いアイテムが並び、パッティング計測器と試し打ちができる一角もあり、特別感あふれる空間に。

東京都渋谷区神宮前3-1-25

https://www.callawaygolf.jp/apparel/callaway_aoyama



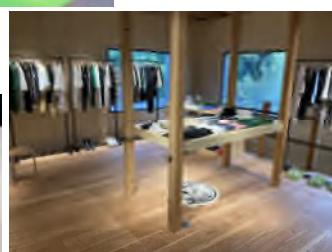
22.HYPEGOLF(2208.2)

2022年春にデビューしたジュンとハイプビーストによるゴルフブランド。

代官山に構えた実店舗ではカフェを併設し、ルイヴィトンなどのヴィンテージ・ゴルフグッズもそろえる。

東京都渋谷区猿楽町27-3

<https://hypelogolf.jp/>



— スポーツ —

23.On (2206.5)

全世界で注目のスイスの人気スポーツブランド。

東京都渋谷区神宮前5-17-27

<https://www.on-running.com/ja-jp/>

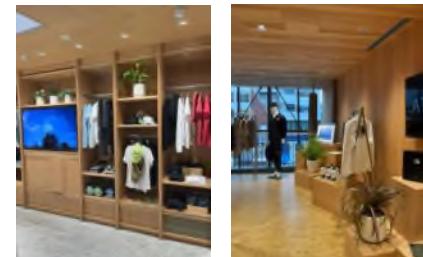


24.THE NORTH FACE Sphere (2207.6)

相変わらず絶好調のノースフェイスの出店ラッシュはまだまだ続くのだろうか。

東京都渋谷区神宮前6-10-11

https://www.instagram.com/tnf_sphere/



25.L Breath (2212.6)

アウトドアグッズの快進撃。L Breathもリニューアル。

東京都新宿区新宿4-1-11

<https://www.supersports.com/ja-jp/lbreath>



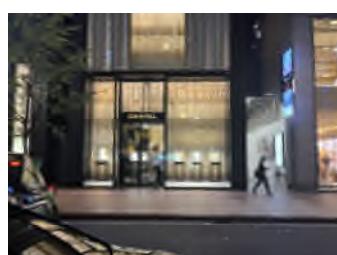
ガジェット系

26.Topologie (2207.7)

ガジェットは欠かせないアイテム。トポロジーはデザインと価格のバランスがうますぎて、商業施設で人気間違いない。

東京都渋谷区神宮前6-13-4 ブルーパンサー 1F

<https://topologie.jp/>



— 時計&ジュエリー —

二極化が進み、高級品は絶好調。

27.BREITLING (2206.9)

東京都渋谷区神宮前6-2-9

<https://www breitling.com/jp-ja/>

28.CHANEL FINE JEWELRY (2210.5)

東京都中央区銀座5-5-14

<https://www.chanel.com/jp/fine-jewelry/ginza-namiki-flagship-boutique/>



セカンダリー

セカンドリービジネスの動向は見逃せない。ラグジュアリーブランドからアウトドアまで展開が広がってきているのも注目。

29.Allu (2205.7)

東京都渋谷区神宮前5-46-14 Jingumae546

<https://allu-official.com/>



30.2nd outdoor(2209.17)

東京都渋谷区宇田川町15-1 渋谷パルコ 5階

期間:2022年8月10日(水)~2023年1月31日(火)

問い合わせ:03-6455-0005

<http://www.2ndstreet.jp/guide/shoptype/2ndoutdoo>



■ライフスタイル

地域に根ざしたMDを追求する無印良品

新しい取り組みに積極的な姿勢は感心するが、先行きを危ぶむ要素があるのが気になる。しかし、地域に根ざした店舗開発により力を入れているのは確か。
引き続き注視したい。



31. MUJIcom 東池袋(2202.7)

本社1階に構えた地域密着型の新業態。初の取り組みである中食サービス「MUJI Kitchen」を核にしながら、近隣のショップや地元住民とのつながりを大事にした空間を提案する。

東京都豊島区東池袋4-26-3

<https://shop.muji.com/jp/higashi-ikebukuro/>



32. 無印良品 500 Atreヴィ三鷹(2210.7)

500円以下の日用品や消耗品を中心に集めた新業態。原材料の価格高騰や円安で一部の商品を値上げしたが、この新業態にどう影響するのか。

現在、全国的に出店を強化している。

東京都三鷹市下連雀3-46-1三鷹駅構内4F

<https://www.muji.com/jp/ja/store>



33. 無印良品 板橋南町22(2212.2)

売場面積約1,187坪を誇る関東最大級の大型路面店。
区や地元の店と連携してパンフレットや商品を扱うなど、
日常生活に寄り添った地域のコミュニティセンターを目指す。

東京都板橋区南町22-14

<https://shop.muji.com/jp/itabashi-minamicho/>

都心でも大型店舗で攻めるニトリ

「大型店舗は郊外だけ」というイメージだったが、都心の出店状況を見ていると、
そうなくなってきているのがわかる。

今後、富裕層やインバウンドが多いエリアに狙いを定めそう。

<https://www.nitori-net.jp/ec/>



34. ニトリ 目黒通り店(2205.4)

都内最大級の売場面積(約1,970坪)を誇る。突っ張り壁面収納Nポルダを使ったコーディネート空間を新設し、「アプリde注文」を先行リリースするなど、実験的な試みが見られる店舗に。

東京都目黒区下目黒6-1-18



35. ニトリ 池袋サンシャイン60通り店(2212.3)

東急ハンズ池袋店の跡地にオープン。売場面積(約1,810坪)や
品ぞろえも都内最大級クラス。駅に近いこともあってか、
外国人観光客の姿をちらほら見かけた。

東京都豊島区東池袋1-28-10

マーケットが拡大するサウナ

ブームは継続中。個性的なタイプも登場してバリエーションが増え、関連するグッズやイベントも続々と打ち出され、市場はさらに拡大する見込み。

最新情報は常にチェックしてほしい。

36.Sauna Therapy (2203.17)

日本初となるサブスク型・女性専用の個室サウナ。アナウンサーでモデルの笹川由里さんが監修し、オリジナルアロマに包まれながらセルフロウリュが楽しめる。

東京都渋谷区神宮前3-4-7エルム青山2F

<https://saunatherapy.me/>



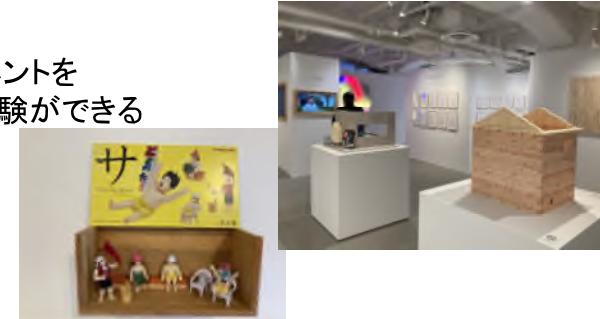
37.「サ」展 (2203.18)

サウナ大使を務める漫画家のタナカカツキ氏が監修したイベントを池袋パルコで開催。同氏による漫画『サ道』の原画や擬似体験ができる映像ブースなどがあり、大きな反響を呼んだ。

期間:3月4日～28日

場所:PARCO FACTORY

(東京都豊島区南池袋1-28-2池袋パルコ本館7F)



38.竜泉寺の湯 スパメッツアおおたか (2205.23)

人口増加率全国1位の千葉県流山市にあり、「SAUNACHELIN 2022」全国1位を受賞したスパとサウナの施設。5台のストーブが10分おきにロウリュを始める「ドラゴンサウナ」が名物。

千葉県流山市おおたかの森西1-15-1

<https://www.ryusenjinoyu.com/spametsaotaka/>



一大旋風となったサウナに続くのは?

39.Nifu (2204.18)

健康はもちろん、美容にも良いと言われる酵素浴は見逃せない存在に。東京のオシャレ酵素浴の草分け的存在のnifuは要注目。

東京都目黒区鷺番2-20-19 RC学芸大学B1

<https://nifu.jp>



40.Aquaignis (2207.23)

オシャレな日帰り温泉の先駆者、Aquaignis、一昨年の吉川美南、昨年の仙台と続々オープンし話題に。

竜泉寺の湯など含めて、商業施設と日帰り温泉は好相性。

三重県三重郡菰野町菰野4800-1

<https://aquaignis.jp>



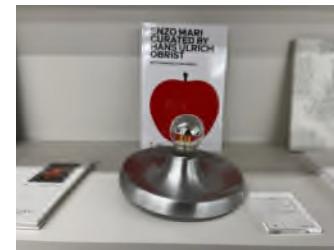
— ライフスタイル —

41.FAAR (2204.8)

ファッショニ、インテリア、器などセレクトの絶妙なバランスとセンスの良さがたまらない。

東京都江東区平野2-3-34 1F

公式Instagram : @faar_tokyo



42.Awaimon (2206.27)

cinecaという映画からインスピレーションを受けたものを中心にお菓子を作る

土屋未央さんが和菓子とインテリア、アート作品などを集める

期間限定ショップ。次世代のパワーを感じる。

2022年4月23日～5月15日

<https://www.awaimon.shop/about>

IG : @awai_mon



43.Moln (2205.5)

トラベルを切り口にスーツケースからライフスタイルを提案するブランド。

pairs創業者でWIND AND SEAなどを手がける赤坂氏の新ブランド。

東京都港区南青山6-6-20

<https://moln.com>



44.Hanako (2207.10)

等々力駅に雑誌のHanakoがSDGs切り口のKIOSKを登場させた。

駅構内とは思えないオシャレなスタンドの出現に驚き。

もう少し普通のものがあつてもいいなと思うのは私だけ？

東京都世田谷区等々力3-1-1

<https://hanako-stand.jp/>



45.KINTO (2208.9)

タンブラーの定番ブランドとなったKINTOがアウトドア切り口のショップをスタート。

東京都目黒区青葉台1-20-5 1F

<https://kinto.co.jp/pages/kinto-rec-store-tokyo>



46.Yogibo (2208.10)

子供がいるお宅に欠かせないアイテムとなったyogibo。

郊外型商業施設には欠かせない存在に。

東京都渋谷区神宮前6-19-13

<https://yogibo.jp/>



47.Coldprocess (2211.9)

低温で作る石鹼。シャンプーバーは使い始めたら手放せないアイテムに。

髪が柔らかくなり、浴室に置いておいても溶けないのは優秀。パッケージも素敵だが、ちょっと過剰包装気味なのが気になる。

東京都港区北青山3-9-10 北青山ビル1F

<https://thecoldprocess.tokyo/>

48.Red Gold and Green (2211.10)

ファッショントピックを楽しみたいからこそ、生活用品ではSDGsをといった切り口のショップ。個人的にはショップ全体の印象が重め、と感じるが、
ファッション好きには大ヒット。SDGsはいろんな切り口からのアプローチが必要と思わせてくれるショップ。

東京都港区南青山 5-5-20

<https://redgoldandgreen.net/>



49.Goodthing (2212.5)

美容室と雑貨やアパレルのショップを融合させたというサロン。

若者のサロン的な場所はこういう美容室なのかもと感じる。

商業施設こそこういう美容室が必要かも。

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-10-4

<https://goodthingstore.tokyo>



インテリア

50.ハーマンミラー (2210.9)

パンデミック4年目、ワークフロームホームと出勤、両方のいいとこどりができる時代。家でも健康に働くデスクチェアに注目が集まっている。

ゲーミングチェアとしても優秀なハーマンミラーは今後も要注目。

東京都中央区銀座 1-5-13 ZXビル 1階

<https://hermannmiller.co.jp/pages/store-list>



— ギャラリー —

アート要素は今後は欠かせない存在に。

51.Lurf (2206.23)

東京都渋谷区猿楽町28-13 Roob1-1F 2F

<https://lurfmuseum.art/pages/about>



52.Parcel (2206.22)

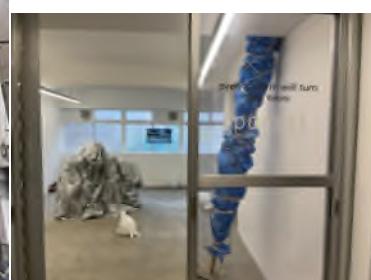
PARCEL

東京都中央区日本橋馬喰町2-2-1 DDD hotel内 1F

parcel

東京都中央区日本橋馬喰町2-2-14まるかビル2F

<https://parceltokyo.jp/>



53.gasbon (2209.18)

山梨県北杜市明野町浅尾新田12

開館時間：11:00～17:00

休館日：火曜～木曜(アポイントメント制で調節可能)

公式インスタグラムで随時情報を発信中

https://www.instagram.com/gasbon_gasbook/

<http://studio.gasbook.net/>



■ビューティ

男女共に好まれるフレグランスが強し

クリスマスやバレンタインといった特別な時以外でも、店の入り口には長蛇の列が。人気なところほど、男性も女性も好む、ユニセックスかつジェンダーレスな香りをそろえている。

54.LE LABO (2207.9)

NY生まれのフレグランスブランド。渋谷パルコにお目見えした直営店は都内4店舗目。香水とキャンドルのラベルに好きなメッセージを23文字まで入れることができる。

東京都渋谷区宇田川町15-1渋谷パルコ1F

<https://www.lelabofragrances.jp/>



55.hince ルミネエスト新宿 (2211.8)

人気韓国コスメブランドの日本1号店。その後、青山にも旗艦店を構えた。

これに合わせてブランド初となるフレグランスをリリース。

ユニセックスな香りもあり、男性にも好評だそう。

東京都新宿区新宿3-38-1ルミネエスト新宿B1F

<https://hince.jp/>



56.メゾン マルジェラ「レプリカ」フレグランス

渋谷スクランブルスクエア (2212.17)

フレグランスに特化した長期ポップアップショップは、オードトワレ8種、キャンドル5種、バス＆ボディコレクション、限定アイテムをラインナップ。

常に若い男女でいっぱい。

東京都渋谷区渋谷2-24-12渋谷スクランブルスクエア3F

<https://www.maisonmargiela.com/ja-jp/>



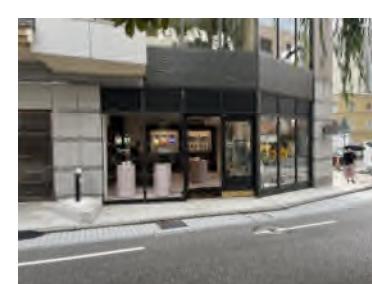
— フレグランス —

57.PHAETON (2207.19)

地方にありながら、国内中から人が集まるニッチフレグランスを扱うPhaetonがフレグランス専門店をオープン。

石川県金沢市長町1-4-55 1F

TEL:076-254-0086



58.メゾンマルジェラ「レプリカ」フレグランス (2203.6)

マルジェラが一気にマスまで広がったのは、香水の存在が大きいだろう。

2022年2月26日～3月18日までの期間限定で展開中。

東京都渋谷区神宮前6-7-10

memory.maisonmargiela-frAGRANCES.com/tokyo-catstreet



■フード

本気度がうかがえるサステナブルな食べ物

サステナブルという言葉が浸透して世界的な動きが出てきているが、売り文句になってしまった印象もあり真価が問われている。その中、本気で取り組む飲食店が増えていることは嬉しい。

59.æ(2207.11)

国内外のバー業界で一目置かれているThe SG Clubから、廃棄ゼロを目指すカフェ&バーがデビュー。徹底したサステナブルな姿勢は美味しさにも反映されている。

東京都渋谷区神南1-5-2川村ビル1F

IG @ash_jinnan



60.ALISHAN PARK(2208.12)

1980年代から世界各地のオーガニックやベジタリアン向けの食材を展開する。代々木公園の近くにオープンしたショップ&カフェでは、それらを購入または味わうことが可能。

東京都渋谷区代々木5-63-1

<https://alishanpark.com/>



61.GOOD NEWS TOKYO(2208.14)

無脂肪乳を使用した「バターのいとこ」をはじめ、地産地消やサステナブルに考慮したオリジナルのクッキーやカレーパンなどが並ぶ。専用の自動販売機もある。

東京都港区高輪3-26-27JR品川駅改札内エキュート品川

IG @goodnews_tokyo



新しいタイプの角打ちが急増

購入した酒や肴をその場で味わうことができる酒屋、通称、角打ち。最近、女性一人でも気兼ねなく利用できる新しいタイプが続々と出てきた。おしゃれでマニアックな品ぞろえが魅力。

62.&SPIRITS.(2203.15)

世界各国のジン、ラム、ウイスキー、テキーラ、ブランデーなどの蒸留酒を専門に扱い、その数300種以上。気になったものは併設のバーで有料試飲ができる。

東京都目黒区上目黒1-14-6メゾンベルウッドB1F&1F

<https://andspirits.com/store/nakameguro>



63.VIRTUS WINE Jiyugaoka(2207.13)

自然派をメインに扱うワインショップの2号店。外苑前の1号店にはなかった角打ちコーナーが誕生し、おすすめのワイン、サイダー(りんごのお酒)、クラフトビールが楽しめる。

東京都目黒区緑が丘2-24-8arbre自由が丘

IG @virtuswine.jiyugaoka



64.NOMURA SHOTEN(2210.17)

売れっ子バー・プロデューサーの野村空人氏が手がける。
マニアックなお酒が勢ぞろい。日本家屋をリノベーションした空間は
外国人のお客様も多く、インターナショナルな雰囲気が漂う。
東京都台東区三筋2-5-7
IG @nomura_shoten_tokyo



食はアジアが熱い

65.Hoppers (2205.19)

スリランカ、インド系のスパイス料理は、相変わらず女性から注目。

東京都中央区日本橋兜町7-1 KABUTO ONE 1階

<https://hoppers.jp/>



66.Spice (2212.14)

スパイス料理系のコースは全体に食後に、体が軽い印象を受ける。ランチだから店内はほぼ女性客。

東京都中央区銀座6-4-3GICROS GINZA GEMS 10F

<https://spicelabtokyo.com>



67.好香味坊 (2206.21)

イーストトーキョーの注目グループ味坊が、西に出店ラッシュ。

東京都目黒区鷺番3-2-1 学大市場内

<https://twitter.com/ajiboshudan>



スイーツはこだわりの単品勝負が多い！

68.HughMorgan (2205.21)

バニラにこだわったヒューモルガン。

東京都中央区日本橋室町1-4-1

日本橋三越本館B1F

<https://shop.hughmorgan.co.uk/>



69.Shizuka (2205.15)

メンズの展開するお店だからか缶入りは、

一缶がかなりずっしり系の印象。

東京都中央区銀座5-7-10

EXITMELSA GINZA SWEETS MARCH 内1F/

銀座すずらん通り沿い

<https://shizuka-labo.jp/>



70.Imoyama (2205.16)

出来立てのモンブラン、繊細な芋けんぴ。

相変わらず芋スイーツブームは続いているらしい。

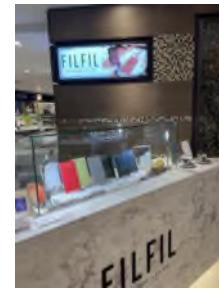
東京都中央区銀座5-9-19 MCビル1F

https://www.instagram.com/ginza_imoyama/



71.Filfil (2207.21)

変わり種チョコレートを展開するFilfil。
東京に出店したら注目を集めのでは?
石川県金沢市木ノ新保町1-1
金沢百番街あんと店
IG : filfil_beantobar_chocolate



72.Tamitu (2208.13)

ハツチを展開する水谷養蜂園の新ブランド。
ハーバルハニーは喜ばれる贈り物として重宝する。
東京都渋谷区神宮前5-10-1 GYRE地下1階
<https://tamitu.jp>



73.Ovgo (2203.11)

Z世代が展開するovgo。お店の作りなど可愛さと
スタッフの感じの良さが今っぽい。
東京都渋谷区神宮前1-11-6
IG : @ovgo_official

74.NUMBER SUGAR (2203.13)

相変わらず人気のナンバーシュガーも出店ラッシュ。
東京都渋谷区猿楽町20-9
<http://numbersugar.jp/>

コーヒーは様々な形態で注目。

75.TAKAO COFFEE (2203.9)

八王子の老舗洋菓子店バーゼルが展開するコーヒーショップ。姉妹店のペーパームーンのケーキが楽しめるのも嬉しい。八王子から立川、高尾と近場しか展開しないかもしれないが、キルフェボンやHARBSのような存在に成長する可能性を秘めている。
東京都八王子市高尾町2400-1
<https://takao-coffee.com/>



76.Nishiya (2205.22)

人気が出過ぎて渋谷から浅草に転居したコーヒーハウスニシヤ。カウンターでサクッとこだわりの美味しいコーヒーが飲めて、美味しい甘いものが少し食べられるスタイルは百貨店やミッドタウンなどのラグジュアリーな商業施設に必要な存在になるかも。一人での買い物の合間にシャンパンバーだけでなくこのスタイルも注目。
東京都台東区寿4-12-6



77.drip (2206.20)

Z世代が展開するコーヒーショップ。ここでのコーヒートニックはぜひ一度飲んでほしい。味はもちろん、程よく緩むセンスの良いインテリアは要注目。
東京都目黒区東山3-14-2 東山共同ビル2F
<https://dripkejiri.stores.jp/>



78.PARKLET(2206.19)

サンフランシスコの人気ベーカリーのタルティーンベーカリー出身者と、

シェパニーズ出身者が監修し、パン好きに注目の同店。

公園横の雰囲気の良さやギャラリーでの展示も見逃せない。

東京都中央区日本橋小舟町14-7 1F

Instagram : <https://www.instagram.com/parkletbakery/>



79.Tsuzuru (2212.12)

小伝馬町のイルマン堂や蕪木のような静かにコーヒーを味わうカフェ。

自然も楽しめて一人時間を過ごすのにおすすめ。この静かに過ごす

スタイルの需要は今後商業施設でも出てくるかもしれない。

神奈川県鎌倉市山ノ内1310

IG : @coffee.tsuzuru



— 商業施設&Hotel —

下北沢は開発ラッシュ！

80.Mikan (2204.11)

最近オープンした商業施設の中でも上手なのがここ。地元のニーズをうまく汲み取っている印象を受ける。ネット配信全盛の今、あえて単館映画館を商業施設の中にオープンしたtefu。イーストストーキョーで挑戦するストレンジヤー。今後に要注目。

東京都世田谷区北沢2-11-15 ほか

<https://mikanshimokitaj.jp>



81.Nansei plus (2202.10)

東京都世田谷区北沢2-21-22

(小田急線 下北沢駅南西口 シモキタエキウエ直結)



82.Stranger (2210.11)

カフェ併設型ミニシアター。

東京都墨田区菊川3-7-1 菊川会館ビル1F

<https://stranger.jp>



83.Alldayplace (2205.8)

ホテル、飲食、コーヒーショップ、ビアバー。若者が集まる空間をうまく作るポイントは彼らから盗め！笑

東京都渋谷区渋谷1-17-1

※各店の営業時間などはホームページで確認を。



84.旅の駅 (2209.20)

デザインされた道の駅。地元の会社がやっているからか、かっこよすぎずバランスが良い印象。観光拠点になりうるような場所にある地方の商業施設は、旅の駅とアクアアソシエーションから学べることは多いだろう。

山梨県南都留郡富士河口湖町河口521-4

■商業施設＆百貨店

独自性に繋がる大規模リニューアル

開業以来初や移転など、大きな改装を経て新たなスタートを切ったところに注目。鉄板テナントと個性派テナント。そのバランスの調整が、館全体の独自性に繋がることを物語っている。

85.小田急百貨店新宿店(2210.14)

55年に渡る営業を終了し、新宿西口ハルクに売り場を移してリニューアル。「Smart」をテーマに掲げ、食品、化粧品、ラグジュアリーブランドを核にした売り場を目指す。

東京都新宿区西新宿1-5-1

<https://www.odakyu-dept.co.jp/shinjuku/index.html>



86.CENTER PLAZA(2211.6)

2021年2月末に三越が閉店し、寂しい状況が続いた恵比寿ガーデンプレイス。昨年11月、ゴールドウインの新業態など、話題性のあるテナントを集めて再出発を果たした。

東京都渋谷区恵比寿4-20恵比寿ガーデンプレイス内

<https://gardenplace.jp/shop/area.php?a=7>



87.Flags(2212.7)

1998年10月の開業以来初となる大リニューアルを実施。

「MUSIC」「FASHION」「SPORTS」のコンセプトは継続させ、時代とエリアに合わせたバランスのいいテナント構成に。

東京都新宿区新宿3-37-1

<https://www.flagsweb.jp/>



88.横浜赤レンガ倉庫(2212.8)

開業20周年を迎えるに合わせて初となるリニューアルを実施。地元発や商業施設初出店のところちらほらあり、オリジナリティを強く感じさせる空間にパワーアップした。

神奈川県横浜市中区新港1-1

<https://www.yokohama-akarenga.jp/>



■エリア

ハイ&ローへと変わる銀座

長きに渡って国内外のラグジュアリーが集まり特別視されていた銀座だが、気がつけば、日本発の低価格チェーン店が続々と現れ、ハイ&ローの街へと変わりつつある。

89.DAISO／Standard Products by DAISO／THREEPPY(2204.9)

昨年で創業50周年を迎えた大創産業が、その節目として自社3ブランドを一堂にそろえたグローバル旗艦店を銀座に構えた。各売り場を行き来しながら買い物ができるのがポイント。

<https://www.daiso-sangyo.co.jp/>



90.3COINS+plus 西銀座デパート店(2205.3)

銀座エリアに初出店。売場面積140坪となる関東最大級の広さを誇る。かゆいところに手が届くような雑貨や食品など、2,000点以上のアイテムをラインナップ。

東京都中央区銀座4-1西銀座デパート2F

<https://www.3coins.jp/>



小田急線沿線が熱い！

再開発で新たな人の流れを生み出した下北沢、テレビドラマ「silent」で一躍脚光を浴びた世田谷代田、ファッショングループの代々木上原あたりが今後も盛り上がるはず。

91.reload(2202.9)

小田急電鉄が手がける再開発プロジェクト「下北線路街」の一環で開業した商業施設。ファッショングループのカルチャーに敏感な若者にヒットする飲食や物販のショップで構成されている。

東京都世田谷区北沢3-19-20

<https://reload-shimokitazawa.com/>



92.BIEN-ETRE MAISON(2206.16)

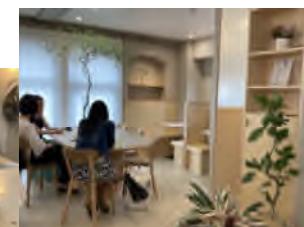
洋菓子店のパティスリービヤンネットルが手がけるイートイン専門店。

月替わりのパフェを筆頭に、ミルフィーユやキッシュなどが堪能できる。

事前予約・電子決済制。

東京都渋谷区上原1-17-11

IG @bienetre.maison



93.CINCH(2209.4)

「SHINZONE」のクリエイティブディレクターだった染谷慎太郎氏が立ち上げたブランド&ショップ。オリジナルアイテム以外に、古着をカスタマイズした商品などを展開する。

東京都渋谷区上原1-3-5SK代々木ビル2F

<https://cinch-inc.com/>



中央線沿線も見逃せない！

コロナ禍でも人の流れが衰えない吉祥寺を中心に、独自のカルチャーを持つ高円寺や中野あたりに新たな動きが出てくるだろう。

これからの街づくりに必要なヒントが隠されているはず。

94.台灣老劉胡椒餅(2212.9)

まだ勢いのある台湾フード。ブレイク間近？と囁かれているのは、現地のB級グルメとしておなじみの胡椒餅。

町田に続いてオープンした吉祥寺の専門店も行列が絶えない。

東京都武蔵野市吉祥寺南町1-11-1

IG @koshomochi_ambassador



95.3rd. BAR & GRILL RESTAURANT(2212.10)

有楽町にある6th by ORIENTAL HOTELの姉妹店。

イタリアンをベースにした多国籍メニューをランチ、カフェ、ディナーまで提供する。リゴレットの雰囲気が好きな人にオススメ。

東京都武蔵野市吉祥寺本町2-4-14

<https://www.3rd-dining.com/>



96.MOGI Folk Art(2210.2)

BEAMSのfenincaでバイヤーを務めた二人が高円寺にセレクトショップをオープン。

ロングライフデザインをキーワードに、国も年代も異なる雑貨や服などをそろえる。

東京都杉並区高円寺南3-45-12

IG @mogi_shop_tokyo / @mogi_folk_art



旬の食が集まるイーストーキョー

メディアやSNSをにぎわす飲食店がイーストーキョーに集中してきた。

特に、藏前と日本橋兜町はマメに足を運ぶと、次に流行る食べ物に出会えるだろう。

97.シノノメ製パン所(2205.11)

from afarや菓子屋シノノメなどを手がけるlight sourceが、

ヴィエノワズリー(ペストリー生地の菓子パン)

専門店を開いた。見た目も味も申し分なし。

完売必至、開店直後に行くべし。

東京都台東区蔵前4-35-2

IG @shinonome_pan



98.teal(2202.11)

渋沢栄一の旧邸跡地に建てられた日証館に、チョコレートとアイスクリームのお店をオープン。イートインスペースあり。

歴史を感じさせる空間で美味しいひとときを過ごすことができる。

東京都中央区日本橋兜町1-10日証館1F

<https://tealtokyo.stores.jp/>



99.日本生産者食堂 KABEAT(2202.12)

日本橋兜町の新スポット、KABUTO ONEにオープンしたフードダイニング。

国内の選りすぐりの食材を使い、都内のフードシーンを盛り上げる若手料理人が監修した特別メニューを提供する。

東京都中央区日本橋兜町7-1KABUTO ONE 1F

<https://kabeat.jp/>



■ポップアップ

若者的心を掴むのが上手なラグジュアリーブランド

美術館に行った気分にさせる豪華な内容へとどんどん進化するラグジュアリーブランドのポップアップ。若年層の顧客ゲットを図るためのスマホ戦略は参考になるところが多い。

100.SEE LV(2207.16)

ルイヴィトンの歴史を辿るエキシビションで、アーカイブ作品と新作と一緒に並べた展示方法が素晴らしかった。

写真映えするビジュアルも目を引き、若者が多く押し寄せた。

期間:2022年7月8日～8月21日

会場:東京ミッドタウン 芝生広場(東京都港区赤坂9-7-1)

入場:無料／予約制(事前のLINE登録がマスト)



101.CARTIER TRINITY FOR CHITOSE ABE OF sacai(2208.20)

表参道と青山通りを結ぶ交差点にて、長期のポップアップを開催。ブランドの代表作であるトリニティと日本ブランドのsacaiによる限定コレクションの時は、大きな話題を呼んだ。

期間:2022年7月7日～25日

会場:表参道交差点(東京都港区南青山5-1-1)

入場:無料(事前のLINE登録がマスト)



102.BETTY CATROUX - YVES SAINT LAURENT

唯一無二の女性展(2212.16)

創業者、ムッシュ・イヴ・サンローランの盟友であるベティ・カトルーにフォーカスし、彼女が着たアーカイブ作品を多数展示。Z世代の若者が一生懸命に写メする姿が印象的だった。

期間:2022年11月19日～12月11日

会場:天王洲 寺田倉庫 B&C HALL(東京都品川区東品川2-1-3)

入場:無料(事前のLINE登録がマスト)



食に強い雑誌が参入

雑誌が売れない時代、メディアの在り方が問われている。その中、編集力を生かしてポップアップイベントを行う雑誌が現れるように。コンテンツとしては食に大きな反応がある様子。



103.dancyu祭 2022(2205.25)

ファッション関係者の間でも愛読者が多い食雑誌『dancyu』が主催する恒例の人気イベントが3年ぶりに復活。実力派の飲食店が軒を連ね、限定メニューも豊富で、特別感満載だった。

期間:2022年4月23日～24日

会場:新宿住友ビル 三角広場(東京都新宿区西新宿2-6-1)

入場:無料



104.metromin.(secret)BASE (2207.18)

メトロで配布されているフリーマガジン『metromin.』による、期間限定のリアルショップ。誌面で紹介した食や雑貨が並び、創刊20周年を記念して作られた限定ビールは即完売した。

期間:2022年6月24日～7月10日

会場:築地KYビル2F(東京都中央区築地4-7-5)

入場:無料



— Pop up —

105.森道市場 2205

地方のフェス×飲食の出店は見逃せない要素。体感してみなければ、この良さはわからない。

今年も開催されてくれることを祈る。

開催期間:2022年5月27～29日

開催場所:愛知県蒲郡市ラグーナビーチ & 遊園地ラグナシア



106.LOEWE (2206.24)

SDGsの今後の取り組みとして注目。エルメスの取り組みしかしり、こういうのが眞のラグジュアリーと言えるのではと感じる。

2022年6月8日(水)～2022年6月21日(火)

日本橋三越本店 本館1階 中央ホール

2022年6月8日(水)～2022年6月14日(火)

日本橋三越本店 本館1階 ステージ



107.SwipeMart (2209.16)

tinderが開催したポップアップは、デジタルがアナログを融合させた好例として注目。

東京都渋谷区宇田川町21-8 渋谷平和ビル1階

期間:2022年9月16日(金)～2022年9月19日(祝)

営業時間:金 12:00～29:00、土日 10:00～29:00、月 10:00～23:00



108.teamlab (2211.15)

地方はこういった仕掛けで県内外から人を呼ぶ施策が今後も重要かと。

場所:山中湖畔(旭日丘湖畔緑地公園内)

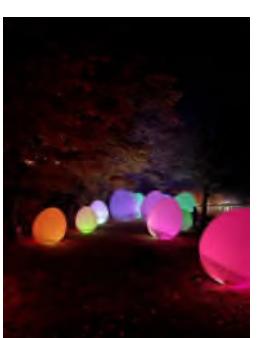
山梨県南都留郡山中湖村平野506-296

期間:2022年10月28日(金)～11月13日(日)

時間:日曜～木曜 17:30～20:30(20:00 最終入場)

金曜、土曜17:30～21:00(20:30 最終入場)

チケット料金:一般(小学生以上)500円



109.Daily Life (2210.21)

今はインテリア stylist がファッショnist stylist よりも人気の存在というのもうなづける。集客力だけではなく、購買率が非常に高いのも特徴である。

会期:2022年10月25日～30日

場所:東京都江東区新木場1-4-6

TEL:03-6457-0826(ショップ／代表)



○ STYLE from TOKYO シトウレイ presents○
2022年 総集編

■ファッション

●フラッグシップ

メゾン系ブランドではよりZ世代に向けてのアプローチが顕著に。
クリエイティブディレクターを代えてリブランディングをしたり、
Z世代に響くMDや店舗改装をしています。

1.DIESEL GINZA(2210.1)

リブランディングして再ブレイク中のブランド。
Y2Kな商品ラインナップは今の時代感を見事に投影しています。

東京都中央区銀座2-2-14 マロニエゲート銀座1 B1F 1F

時間:11:00~21:00

<https://www.diesel.co.jp>

IG:@ginza_dieselstore



2.MAX MARA旗艦店（2211.2）

マダムブランド、老舗ブランドのイメージを刷新中。

東京都渋谷区神宮前5-2-5

TEL:03-3400-1811

時間:11:30 ~20:00

<https://jp.maxmara.com/>

IG:@maxmara



●セレクトショップ

トレンドの者を集めた旧来のセレクトショップは均一化が進んでいて正直面白さに欠けています。ショップやオーナーの審美眼やこだわりがしっかり表現されているお店が規模はそれほどでなくても強い支持を集めている模様。

3.arch tokyo(2202.2)

東日本橋の硬派なセレクト！

クラフト系、ファクトリー系の武骨なこだわりが垣間見えるブランド、アイテムをセレクト。

東京都中央区東日本橋2-27-19 Sビル3F

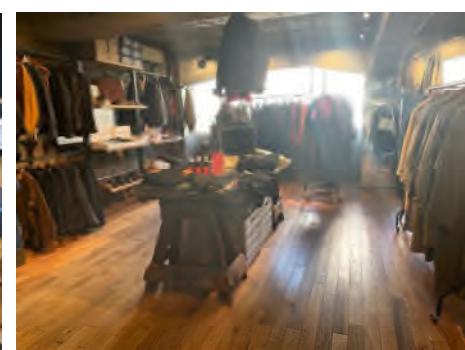
(※1階がアナトミカです)

TEL:03-5825-4649

時間:13:00~20:00 火休

<https://archtokyo.thebase.in/>

IG:@arch_tokyo



4.context tokyo(2206.5)

作り手（デザイナー）の哲学やこだわりを伝えるお店。
とにかくオーナーの「つたえたい！」情熱を強く感じます。
オリジナルは日本の美意識やこだわりが感じられるテイスト。
東京都渋谷区神宮前5-11-6 2F
時間：平日13:00～19:00 土日13:00～20:00
水曜定休
<https://vof-inc.visionoffashion.jp/context/>
IG:@context_tokyo



5.UNEVEN HUB STORE (2204.7)

名古屋のセレクト&ライフスタイル。自分たちの美意識をファッショントーク、
ライフスタイル、カフェなどトータルで伝えています。
辺鄙な場所にあるところもポイント。自分たちの伝えたいこと、
表現したいことが明確にあり、SNSなどの表現が上手であれば
立地は最早あまり重要ではないことを感じさせます。
愛知県名古屋市西区天塚町1-108-1



6.boutique (2206.1)

レショップ金子さんのヴィンテージ&新品セレクトレディスのみ。
アポ制で、金子さんがお客様に似合うだろうモノを事前に準備、
提案してもらいます。
東京都港区北青山2-12-42秀和第二北青山レジデンス1階
時間：インスタで更新（基本金土日のみ、イレギュラー）
HP:なし（インスタのみ）
IG:@boutique_aoyama



7.gigina (2212.1)

オーナーのめぐみさんの世界観がニッチではあるけれど、
強く支持を受けています。
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-6-14
時間：13:00～18:00 日月火休
<https://gigina-online.com/>
IG:@gigina_official_japan



●ヴィンテージ

セレクトよりもオーナーの「好き」のテイストが強く感じられるのがヴィンテージショップの
魅力。売れ線、レアもの、といったものよりも①オーナーのテイストが色濃く感じられるもの、
②値段の正当性があるお店の方が結果支持されています。

8.coelacanth(シーラカンス)(2204.5)

男の子が一人でやっています。ドライフラワー、きなり、メロウな音楽、Astier de Villatte
系。日本のニッチなブランドも数ブランド展開。（こちらもオーナーが好きなブランドのみ）

東京都渋谷区渋谷2-3-3 青山Oビル 2F 201

TEL:050-3561-0006

時間：平日 14:00～20:00 休日13:00～20:00 不定休

※営業時間外でもアポイントくれたらオープン。

<https://coela-canthal.com/>

IG:@coelacanth.aoyama



9.PITTZZ(2206.4)

元サンタモニカのつばさくんがやっています。

定番なものも展開しつつも、クスっと笑っちゃうようなユニークなアイテムや、

ヴィンテージならではの面白いデザインも置いてあります。

サンタモニカ出身だけあって、変に値段を吊り上げず

適正価格でやっているところもポイント。

東京都渋谷区神宮前2-16-16 -2F

TEL:03-6447-4324

時間:月～土 13:00～21:00、日 13:00～20:00

不定休

<https://pittzztokyo.theshop.jp> IG:@pittzz_tokyo



10.portration(2206.3)

こちらは珍しく音楽やストリートカルチャーを感じさせるヴィンテージショップ。

ディグるのが好きなマニアックなキッズ(やかつてキッズだった大人)は好きかと。

poggyさんティストが好きな人には。

東京都渋谷区神宮前2-19-2

時間:12:00～20:00

<http://portration.com/>

IG:@portration



11.end (2209.1)

代官山 ヴィクトリアン、チャイニーズモチーフ、アフガン系など

ニッチなヴィンテージがそろっています。

値段はアイテムによりますが、品質とレア具合を鑑みると

妥当価格といえます。

東京都渋谷区代官山町14-11 ホリイビルNo.5 3階

時間:平日:13:00～20:00

土日祝:12:00～20:00

火のみアポイントメント制

<https://endvintage.jp/>

<https://www.instagram.com/endvintage/>



12.swell vintage (2212.4)

fumika uchida系の、大人のアンニュイでお洒落女性が好きそうなヴィンテージがそろっています。

モードアイテムとヴィンテージのミックスが好きな人には。

値段も妥当。

東京都渋谷区神宮前3-36-17 B1F

時間:IGのハイライトで確認(結構不定期オープン!)

<https://www.swellvtg.com/>

IG:@meg_swellvtg



■ライフスタイル

個人的にはホメオパシーや漢方といったものに、ファッション性やお洒落さを兼ね備えたお店が増えている気がします。アプローチとしては「お洒落な人がなんちゃってホメオパシー&漢方をやりました(トランジットみたいな)」ではなくて「ホメオパシー、漢方ガチ勢ですが、お洒落やファッションも好きなんです」って人が始めている印象です。

13.Dgs phytreat(2202.7)

ホメオパシーと漢方薬局 原宿にオープン。
パリでホメオパシーを学んだ人がやっています。
東京都渋谷区神宮前4-26-27 ルシード神宮前1F
TEL: 03-6679-2216
時間: 10:00 ~ 19:00 日月休
<https://dgs.phytreat.com/> IG:@/dgs.phytreat



14.Laoshi (2206.7)

奥渋谷にオープン。見た目もカフェのようないでたちですが、置いてある中身は本気勢。
東京都渋谷区神山町42-9 1階
時間: 10:00 ~ 17:00 水日祝休
<https://humane.jp/collections/laosi> IG:@laosi.ph



15.Red Gold & Green(2210.2)

モード誌commonssenseの始めたサスティナビリティアイテムだけに特化したお店。化粧品からバスアイテム、ワインやフードまですべてサスティナビリティにこだわった、ものを厳選して置いています。かつ「なんちゃってサステナ」ではなくめちゃくちゃ本気でサステナブルの重要性を訴えるお店になっています。
サステナブルアイテムはとかくほっこりしたり、品行方正感が打ち出されがちですが、こちらはファッショナブルに時にはダーティなクラブ感を感じさせて提案しているのもアリティがあります。
東京都港区南青山5-5-20 時間: 12:00 ~ 20:00
<https://www.commonssense.net/>
IG:@commonsandsense_magazine



16.coating lab(2211.6)

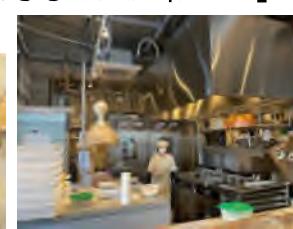
スニーカーやレザーアイテム等大事なものをガラスコーティングしてくれるお店。
クリーニングやシューケアなど「お気に入りのものを大事に使う」ための新しいサービス。
東京都渋谷区神宮前6-23-7木村屋ビル4F
TEL: 050-5857-9967
時間: 10:00 ~ 19:00 火休
<https://coatinglab.co.jp/#> IG:@coatinglab_shibuya



■フード

17.I'm donut? 渋谷(2206.8)

粉ものみんな好きだよね…という理由以外にも、何より「働いてるスタッフさんの着てるものがかわいい」というそこも支持されているのでは? キルフェボン然り、スタッフさんがかわいいのはお店のイメージを大きく左右すると思います。
東京都渋谷区渋谷2-9-1
時間: 12:00 ~ 20:00 水木休
<https://hiraconchez.com/> IG:@im.donut_factory



1.ごはんや一芯代官山

代官山駅から徒歩3分、鎌ヶ崎交差点付近の地下に店を構える和食や「ごはんや一芯代官山」。昼時ともなれば地上にまで伸びる長い列。店内は76席とかなり広めですが、夜もなかなか予約が取りづらい人気店です。こちらは恵比寿の板蕎麦「香り家」や「うどん山長」を展開する「フードゲート株式会社」の運営です。お店は靴を脱いであがります。店内は薄明かりで、広々としていて落ち着く雰囲気。メニューは小鉢ものが多く、色々な料理が楽しめます。しかも皆が大好きな定番和食が勢ぞろい。鶏のから揚げ、だし巻き玉子、ポテトサラダ、カニクリームコロッケ、煮魚、お刺身等々。中でもこちらの看板メニューの豚の角煮はじっくり煮込まれていて、口の中に入れると、とろける柔らかさ、脂身まで甘くて完食。何より美味しいのが、しめの三連羽釜で炊き上げた「おひつめし」。ごはんの表面がつやつやしていて、甘みがあり何とも言えない幸せな気分に。新米の季節に様々な産地から米を取り寄せ、料理人が1番美味しいと思ったものを厳選しているそうです。奇をてらわず、美味しいものをリーズナブルなプライスで提供してくれる、コストパフォーマンスが高いお店です。スタッフの感じもよく、個室もあるので、ビジネスシーンにも使えそう。お値段は1人5000円～。予約されることをお勧めします。

東京都渋谷区猿楽町30-3 ツインビル代官山A棟B1F

TEL:03-6455-1614 問い合わせ:050-5484-0722

営業時間:ランチ11:30～14:30(L/O14:00)

ディナー17:00～23:00(L/O22:00)

定休日:年末年始

<https://g775402.gorp.jp/>



2.利便性が良い蕎麦屋「手打そば大庵」

新宿駅東口の目の前のビルの2階にある「手打そば大庵」。店内に入ると新宿の喧騒を感じさせない落ち着いた空間。清潔感もあり、スタッフはきびきび動いていて気持ちが良い。カウンター、テーブル席、半個室、個室とTPOに合わせて場所が選択できる使い勝手が良いお店です。開店前から行列ができる人気店。客層は若い方からワインを飲みながらランチを楽しむマダム達など様々。

ランチはお蕎麦1000円～。お蕎麦とうなぎのセット2750円、お昼限定ランチコースは3520円。

この立地で、このお値段はかなりお得感あり。料理の味は可もなく不可もなくですが、なかなか落ち着いて食事をする場所が少ない新宿では、利用できる店として知っておくと便利です。

土曜日、日曜日は12時から23時まで通して営業しています。

東京都新宿区新宿3-36-6 大安ビル2F TEL:03-3352-5113

営業時間:平日 ランチ 11:30～14:30(L/O14:00) ディナー 17:00～23:00(L/O22:00)

土曜日 12:00～23:00(L/O22:00)

日曜日 12:00～22:30(L/O21:30)

年中無休



1. ジェンダー平等の姿勢明確に。メリカリに就職したい子が増えるかも

メリカリが、職場におけるジェンダー平等に関する取り組みやコミットメントを評価するグローバル認証「エッジ(Economic Dividends for Gender Equality)」において、最初のレベルである「エッジ・アセス(EDGE Assess)」を昨年12月に取得したことを発表した。同認証を日本企業が取得したのは今回が初となる。この辺の取り組みでは遅れをとっている日本。意識の高い若い世代へのアピールとしてよいはずだ。

2. コーチ、不要バッグの循環プログラム

「コーチ」が、使い終わったバッグを再生、再構築、再利用する循環型エコシステム「コーチ リラブド(COACH (Re)Loved)」プログラムの日本展開を開始した。コーチの銀座店、新宿店、RAYARD Hisaya-Odori Park店で回収を受け付けており、2月1日に14店舗を新たに追加する。このプログラムは、「リストア」「リメイド」「アップクラフト」という3つの柱を掲げて2021年に北米でスタート。各ストアのスタッフは、型番やコンディションに基づいてバッグを査定し、持ち込んだ店舗で利用可能なクーポンを査定額に応じて配布している。バッグは修理やクリーニングを経て、リストアアイテムやアップクラフトアイテム、各パーツを分解し再構築したリメイドアイテムとして販売されている。対象アイテムは直営店で購入したレザーバッグで、過去にコーチの直営店で顧客情報を登録した人が利用できる。キャンバスなど革製品以外のバッグやアウトレット品、並行輸入品は不可としている。軽度の傷やシワを含む使用感のあるものや、ステッチの緩み、ジッパーや金具の破損といった修理可能なコンディションのアイテムは査定対象だが、ペンの傷や水による損傷、引っ搔き傷、革の剥がれといったダメージが見られるアイテムは査定不可としている。

登録していないお客様は査定できないのは厳しいルール。

もう少しゆるくしてくれないと企業の本気度が疑われるような気も。

3. 建築家・谷尻誠が手がける住宅ブランド「yado」とは？

建築家で起業家の谷尻誠と、新築規格住宅のフランチャイズ「LIFE LABEL」主宰の林哲平が、住宅ブランド「yado」を立ち上げた。「泊まるように暮らす」をコンセプトに、様々なサービスを多角的に展開する。yadoでは、今までの住宅ブランドの枠にとらわれない事業展開で、デザイン力、設計力、PR力強化に繋がるソリューションを提供し、新しいライフスタイルを提案。プライベートヴィラとコラボした住宅モデルのリリースや、設計士に向けたデザイン＆ビジネススクールの開講などを予定している。また、オウンドメディア「yado magazine」を展開し、継続的な情報発信で「泊まるように暮らす」ライフスタイルへの共感の醸成を目指すという。2月1日には、ファーストモデルとして、yado独自の設計ルールを踏襲した住宅「yado model #01」を展開。オリジナルのサウナユニットや納屋、造作家具など、オプションプランも充実させる。HPのビジュアルが谷尻さんの自邸のイメージとほぼ同じ。ソリッドなデザイン好きに向けたスタイル。

4. LINE、早くも動画SNS市場から撤退

LINEが、ライブ配信アプリ、ラインライブおよびラインライブビューイングの提供を3月31日で終了すると発表した。2月28日からラインライブアプリの新規ダウンロードを停止し、3月1日にサービス内通貨の販売を終了。サービス終了時における通貨の残高は払い戻すという。ラインライブは、2015年にサービスの提供を開始し、一般ユーザーによるライブ配信や芸能人などの生配信の視聴が可能で、コメントやハートで配信者と交流することができる。ファンションにまつわるコンテンツも配信してきた。ラインライブビューイングは、チケットの検索・購入から視聴、応援までライン上で一元化したオンラインライブとして2020年夏から提供している。LINEはインターネット市場の変化に伴い、経営資源の集中を行うため、両サービスの終了に踏み切った。TikTokやYouTubeには対抗できなかったLINEとビューアリング。向き不向きがあるということだ。

5. 楽天がスケートボードの国際大会を開催

アスリートを支援する事業をグローバルで展開する「Rakuten Sports」が、楽天と戦略的パートナーシップを締結しているスケートボーダーの堀米雄斗と連携し、スケートボードの新たな国際大会「UPRISING TOKYO」を開催する。期間は5月26日から28日まで。通常販売に先駆けて、2023年2月中旬からチケットを先行販売する。楽天のスポーツ事業は唯一無二のビジネスモデルと言われているが、国際テニス大会 Rakuten Openをはじめ、サッカーやバスケのような世界的な人気競技に加え、パートナーである堀米雄斗選手も活躍するスケートボードやサーフィンといったアーバンスポーツ、新興スポーツの選手、リーグ、トーナメントにスポットを当てている。

6. 子ども服のキムラタン、子会社の事業縮小

ベビーアウター・子ども服の製造販売を手掛けるキムラタンが、連結子会社である中西の事業縮小を決議した。2023年春夏アイテムの納品完了をもって新商品の企画や製造を休止し、在庫を有する一部の定番商品などに絞って供給を継続する。なお、親会社のキムラタンは、少子化による市場規模の縮小や新型コロナウイルスの影響などで赤字幅が拡大したことから、2022年2月にアパレル事業の縮小を発表。

7. アマンブランド躍進。コスメラインもデビュー

ラグジュアリーホテルを展開するアマンによる、オリジナルのライフスタイルブランド「アマン エッセンシャルズ」から、新たなスキンケアシリーズ「アマン エッセンシャル スキン」が誕生した。コーネリアンがOEMで商品開発に協力し、ミルククレンジング、化粧水、美容液、フェイスクリーム、アイクリームの5点をラインナップ。1月11日から世界20ヶ国の公式ブティックなどで販売し、各国のアマン・スパのトリートメントにも採用予定だ。日本ではアマン東京やアマネム、アマン京都、オンラインショップで展開している。食、ファッショントリートメント、インテリア、スキンケア、そしてコスメ。アマンブランドが躍進している。

8. 藤原ヒロシプロジェクトin中国

藤原ヒロシが手掛ける「フラグメント(fragment design)」が、新たなライフスタイルプロジェクト「ピース ピース(PEACE PIECE)」を始動した。中国発のコミュニケーションツール WeChatやショッピングアプリ「得物(POIZON)」といったオンラインでの販売に加えて、上海のLuxemporiumや北京のskpsなどの実店舗で取り扱っている。

9. アダストリア、ヤマト運輸とパートナー協定で輸送による環境負荷の軽減を目指す

アダストリアが、サステナブルなサプライチェーンの実現に向けて、ヤマト運輸とロジスティクスパートナーシップ協定を締結したと発表した。国内外に広がるアダストリアのサプライチェーン全体の可視化および最適化を図り、温室効果ガス(以下、GHG)の排出量を削減するなど環境負荷の軽減を進める。原材料の調達から商品の生産、オムニチャネルでの販売にいたるまで、国内外に広がるアダストリアのサプライチェーンにおける物流のあり方、在庫の持ち方を見直すことで、GHG排出量の削減を図り、経営に対してより効果的なロジスティクスを構築し、2023年中に一定の成果を上げることを目指す。その後、アダストリアが持つファッション産業のサプライチェーンの知見とヤマト運輸の国内外に広がる物流インフラとロジスティクスのノウハウを活用し、他のファッション企業などとも協力しながらサステナブルファッションの実現・拡大に向けて取り組むとのことで、その本気度が窺える。



ADASTRIA
Play fashion!

YAMATO

10. ファストリ、従業員の報酬を最大40%アップ！

「ユニクロ(UNIQLO)」「ジーユー(GU)」などを運営するファーストリテイリングは3月、「企業としての世界水準での競争力と成長力強化」を目指し、日本の従業員の報酬を最大で約40%引き上げる。新入社員の初任給は現行の25万5000円から30万円(年収換算で約18%の引き上げ)となり、入社1~2年目に相当する新人店長は月給29万円から39万円(同約36%の引き上げ)となる。

昨年9月の時点で国内のパートやアルバイトの賃金も10%~30%引き上げているファストリ。

国内アパレルの賃金ボトムアップを牽引してくれるか。